

公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団

## 2022 年度 助成研究募集要領

公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団は「人間と遊び」という視点に立った科学技術の研究助成をすることを主な目的として、1992 年に設立され 2011 年に公益財団の認定を受けた法人です。

この視点に立脚した研究開発等を対象に、設立以来途切れることなく、毎年広く研究助成を展開してまいりました。

本年度は、下記の要領で研究助成の対象者を募集いたします。多数の研究者のご応募をお待ちしております。

### 記

#### 1. 研究助成の対象分野

ゲームの分野の研究を助成する「助成研究 A」、人間と遊びに関する研究を助成する「助成研究 B」を助成対象の 2 分野とします。

- ※ 本件助成は、広く社会一般の「公益」に資する研究等に対して助成を行うものです。従って、特定の業界や愛好者団体の「共益」をめざす研究は助成の対象になりません。
- ※ 本年度は、国際交流＝ゲームに関する国際会議の「開催」「参加」に対する助成は行いません。
- ※ 募集に際しては、実務的な研究成果を期待し、かつ、複数人で行うときは異分野間の共同研究を推奨します。

#### 2. 研究課題

##### (1) 助成研究 A＝ゲームの分野の研究に対する助成

##### ① 重点研究

##### 「誰一人取り残さないためのゲーム 2」

新型コロナウイルス感染予防に重点を置き、人との接触を抑えてきた状況から、人と人との関係を保ち経済の継続性も追求する with コロナを前提とした新たな日常を築く施策の検討や実現が始められております。一方、世界各地での紛争により、医療や教育が十分に受けられない、仕事につけないという状況が続いており、日本においても SNSなどを介して日常の中に入り込み、日常を奪われる体験を身近に感じられるようになっております。

このような環境においてもゲームは子どもも大人も夢中にさせる現代の魔法のおもちゃであると考えられます。地球レベルで大きな不安を経験している今こそ、誰もが安心して楽しめるゲーム、そして将来に向けて建設的な思考が形成されるゲームが求められております。

そこで、本年度も 2021 年度に引き続き「誰一人取り残さないためのゲーム」をテーマとし、人と人との絆を深め、平和で活気のある、新たな日常の構築に貢献する研究を公募いたしたく存じます。研究対象とするゲームの例を以下に示します。

- ・年齢層、ジェンダー、国、民族を超えて楽しみながら相互理解を深め、平和に向けた共通認識を図れるゲーム
- ・次代を担う子ども達が、どのような環境においても楽しみながら学べるゲーム
- ・協働作業を通じて、安心・安全で居心地の良い、いつまでも居たくなる空間を創造するゲーム
- ・持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、デジタルとリアルそれぞれの利点を生かしたり、デジタルとリアルの関係を深化させたりするゲーム

これらの内容に限らず上記の趣旨に沿った、より幅広い研究を期待しております。

## ② 基礎的・基盤的研究＝

「ゲームの本質に関する研究」、「ゲームと人間に関する研究」  
「ゲームと社会に関する研究」及び「ゲームと技術に関する研究」

## (2) 助成研究 B＝「人間と遊び」に関する研究に対する助成

「遊びの本質及び影響に関する研究」、「遊びの社会的諸活動への応用に関する研究」及び「助成研究 A 又は B のいずれの課題にも属さない『人間と遊び』の研究」

## 3. 募集条件

### (1) 応募資格

国内の大学院、大学、短大、高専、専門学校及び非営利の研究機関等に所属する研究者又はこれらの機関に所属する研究者を代表者とする共同研究グループ

※ 研究者には大学院後期博士課程在籍者を含みます。但し、指導教員の推薦が必要です。

## (2) 研究助成額

- ① 助成研究 A：総額 1500 万円（1 件当たり 300 万円）以内
- ② 助成研究 B：総額 465 万円（1 件当たり 100 万円）以内

## (3) 研究期間

2023 年 3 月 1 日～2024 年 2 月末日の 1 年間

※ 研究期間の特例

研究期間は原則 1 年とする。ただし、助成研究 A であって継続の研究をすべきと思われるものについては 2 年間を上限に追加助成を認める場合がある。

## (4) ヒトを対象とする研究

採択された際には、所属機関の倫理審査を受けること及び採択された研究の成果報告の際には、倫理審査を受けた旨を明記することを誓約していただきます。

# 4. 応募方法

## (1) 応募期間

2022 年 9 月 1 日～2022 年 10 月 15 日

## (2) 提出書類

助成研究の申込書：指定様式

研究計画書：指定様式

研究実績の申告書：本人の研究実績及びプロフィールを記載した URL

※ 当該 URL がない場合の様式・記入方法等の詳細は、当法人のウェブサイトを確認してください。

## (3) 応募方法

当財団ウェブサイトの応募ページから申し込んでください。

# 5. 審査・採択

## (1) 審査方法

非公開の学識経験者 10 名からなる選考委員（委員長のみ公開）が、次の 2 段階により慎重に審査して、事実上の決定をします。

- ①事前審査：各委員が分担して応募書類を閲読して行う。
- ②本審査：事前審査結果を基に、委員全員の会議形式により行う。

## (2) 最終決定及び発表

理事会は、選考委員会の答申を尊重して 2023 年 1 月中に最終決定し、

同月中に結果を当財団ウェブサイト上で発表します。

### **(3) 研究費用の提供**

「研究助成条件同意書」の提出等当財団の定める手続きの完了を条件として、2023 年 2 月中に全額を提供します。

## **6. 助成を受けた研究者の義務**

### **(1) 研究報告書等の提出**

研究(代表者)は、研究終了年の 4 月末日までに、当財団の指定様式により研究報告書、研究報告書概要及び会計報告書等を提出しなければなりません。

### **(2) 研究成果発表会への出席及び発表**

研究代表者は、研究終了年の 9 月（予定）に当財団が開催する「研究成果発表会」に出席し、指定された方法で成果を発表しなければなりません。

## **7. 当財団への連絡**

名称：公益財団法人 中山隼雄科学技術文化財団 事務局

住所：〒104-0061

東京都中央区銀座三丁目 15 番 8 号 銀座プラザビル 3 階

URL：https://www.nakayama-zaidan.or.jp

電話：03-6226-6161

e-mail：info@nakayama-zaidan.or.jp

## **8. 個人情報の取り扱いについて**

申込に係る個人情報は、審査のために必要な範囲で特定の関係者に開示するほかは公表しません。但し、採択された研究代表者につきましては、当財団ウェブサイト上で氏名、所属機関及び肩書を公表します。

以 上